



第3章 計画の目標

第1節 基本理念

基本理念は、「伊東市環境基本条例」第3条に次の4つを掲げています。

1 恵み豊かな環境の享受と将来世代への継承

環境の保全及び創造は、市民が健康で文化的な生活を営む上で欠くことのできない快適で良好な環境を確保するとともに、現在及び将来の世代が健全で恵み豊かな環境の恵沢を享受することができるように行われなければならない。

2 循環型社会の構築

環境の保全及び創造は、循環を基調とした環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を構築することを旨とし、すべての者が公平な役割分担の下に自主的かつ積極的に行われなければならない。

3 自然と人との共生できる快適な環境の確保

環境の保全及び創造は、多様で豊かな自然環境を有する本市の地域の特性を生かし、自然と人との共生できる潤いと安らぎのある快適な環境が確保されるように行われなければならない。

4 地球環境の保全

環境の保全及び創造は、地域における日常的活動が地球全体の環境にも影響を及ぼすとの共通の認識の下に、地球環境の保全に資するように行われなければならない。



第2節 望ましい環境像



【望ましい環境像】

良好な環境が広がり快適に暮らせるまち

私たちのまち伊東は、緑なす山なみと紺碧の海、そして豊かな温泉に恵まれて国際観光温泉文化都市として着実な発展を続けてきました。

伊東市民はこれらの自然を限りなく愛し、また、誇りとしています。このことは、「ふるさと伊東」を愛する多くの先人や市民のたゆまぬ努力によって育まれてきたものであり、さらにこれを大きな財産として次世代に引き継いでいくことが、私たちの努めです。

しかしながら、近年の社会経済活動の拡大、都市化の進展、生活様式の変化などに伴う都市・生活型の公害や身近な自然の減少などの問題が顕在化してきており、また、人の活動及び都市の活動そのものが、直接間接に地球規模で環境に影響を与えてきていることで新たな対応が求められています。

私たちは、天与に恵まれた自然の中で住みよい生活を確保するため、伊東市民として自然と共生し、地球環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会を目指さなければなりません。

そこで、本計画の望ましい環境像は、第五次伊東市総合計画の環境部門の大綱に掲げた「**良好な環境が広がり快適に暮らせるまち**」とします。

第3節 基本目標

本計画が目指す望ましい環境像「良好な環境が広がり快適に暮らせるまち」を具体化していくために、次の4つの基本目標を掲げます。

基本目標1 | きれいな空気 おいしい水 心安らぐ環境のまちづくり

大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、悪臭、騒音、ダイオキシン類をはじめとする有害化学物質への対策など、市民が安心して暮らせる安全な生活環境の確保を目指します。

- 環境分野1 大気環境 | 澄んだ空気を維持する
- 環境分野2 水環境 | 清らかな水環境を保全する
- 環境分野3 その他生活環境 | 安心して暮らせる生活環境を維持する

基本目標2 | 恵まれた環境を守り育てる 自然豊かなまちづくり

緑なす山なみや紺碧の海、温泉などの恵み豊かな自然環境の保全とその活用や、生活に身近な自然や郷土色豊かな伊東らしい環境の保全や創造を目指します。

- 環境分野4 自然環境 | 豊かな自然を守り、将来の世代に引き継ぐ
- 環境分野5 身近な自然 | うるおいある市街地を形成する
- 環境分野6 歴史的・文化的環境 | 歴史・文化を継承する

基本目標3 | 資源を大切にし 環境にやさしいまちづくり

多様化する廃棄物対策、限りある資源・エネルギー対策、温暖化をはじめとする地球規模の環境対策など、本市域だけではなく広域的な環境への負荷の低減を目指します。

- 環境分野7 廃棄物 | 3R（ごみの減量・再利用・再資源化）を推進する
- 環境分野8 地球環境 | 地球への影響を認識し、伊東から貢献する

基本目標4 | みんなで学び よりよい豊かな環境のまちづくり

市民・事業者・滞在者の環境意識向上のための環境学習の推進や、環境に配慮した行動や自主的な環境保全活動の普及など、環境を保全したり、よりよい環境を創り出す行動が実践される社会を目指します。

- 環境分野9 環境学習 | 環境にやさしい人づくりを進める
- 環境分野10 環境保全活動・環境配慮 | みんなで協力し、より良い環境づくりを進める

第4節 計画の体系

望ましい環境像

良好な環境が広がり快適に暮らせるまち

基本目標	環境分野	環境目標	目標を達成するための施策
【基本目標1】 きれいな空気 おいしい水 心安らぐ環境の まちづくり	1 大気環境	澄んだ空気を維持する	①大気監視伝達体制の整備・充実 ②自動車排ガス対策 ③工場・事業所対策
	2 水環境	清らかな水環境を 保全する	①水環境の監視伝達体制の整備・充実 ②生活排水対策 ③工場・事業所対策
	3 その他 生活環境	安心して暮らせる 生活環境を維持する	①騒音・振動、悪臭対策 ②土壌汚染対策 ③有害化学物質への対策 ④その他生活環境の保全
【基本目標2】 恵まれた環境を 守り育てる 自然豊かな まちづくり	4 自然環境	豊かな自然を守り、 将来の世代に引き継ぐ	①良好な自然環境の保全 ②森林・農地の保全 ③親しみやすい水辺の保全・創出 ④水資源の保全と有効利用
	5 身近な自然	うるおいある市街地を 形成する	①野生鳥獣や外来種への対策 ②街中の緑の創出・緑地景観の形成 ③自然の恵みの活用
	6 歴史的・ 文化的環境	歴史・文化を継承する	①文化財の保護 ②歴史的・文化的資源の活用 ③芸術文化の振興
【基本目標3】 資源を大切に 環境にやさしい まちづくり	7 廃棄物	3R を推進する	①3R（ごみの減量・再利用・再資源化） の推進 ②ごみの適正処理の推進 ③ごみの不法投棄等の防止
	8 地球環境	地球への影響を認識し、 伊東から貢献する	①横断的な取り組み ②再生可能エネルギーの利用促進 ③産業・業務その他・家庭部門の省エ ネルギーの推進 ④運輸部門の省エネルギーの推進 ⑤土地利用、交通、街区・地区づくり における脱炭素化 ⑥その他地球環境問題対策
【基本目標4】 みんなで学び よりよい 豊かな環境の まちづくり	9 環境学習	環境にやさしい 人づくりを進める	①環境学習の場や機会の提供 ②環境情報の整備と提供 ③人材の活用
	10 環境保全 活動・環境 配慮	みんなで協力し、 より良い環境づくりを 進める	①環境保全活動の推進 ②環境配慮行動の普及 ③行政の環境配慮率先行動の推進 ④環境ビジネスの支援